
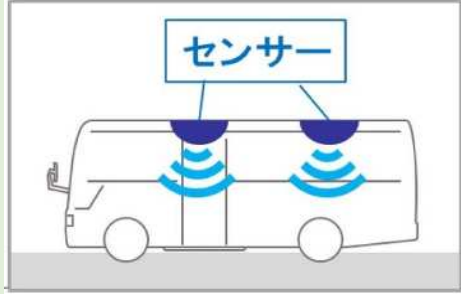



款	項	目	担当部局・課名			
3	2	6	教育委員会事務局・文化と学びの課			
事業区分		新規事業		第1節 まちづくりの主役である「ひとづくり」		
事業名			節名称			予算額 (千円)
子どもの居場所づくり推進事業 ・放課後健全育成事業 (放課後児童クラブ経費)			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 旅費 (①費用弁償)		▲ 750
				②		
				③		
				④		
				⑤		
補正区分		3月補正				
* 補正予算事項別説明書			⑥ (①~⑤の計) →			▲ 750
該当ページ		34 / 頁	⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			
		35 / 頁	⑧ (⑥ + ⑦) 事業合計額 →			▲ 750
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和4年度 (予定)	▲ 750	▲ 250	▲ 250			▲ 250
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金	子ども・子育て支援交付金				
	県支出金	子ども・子育て支援交付金				
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	保護者が就労等により、昼間家庭にいない児童等の健全育成のための放課後児童クラブを運営する。					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>旅費 (①費用弁償) : 月額会計年度任用職員通勤手当 ▲750,000円</p> <p>(内訳) 放課後児童支援員 (常勤) 通勤手当 ▲750,000円</p> <p>(減額の主な理由) 当初配置予定の放課後児童支援員 53名 (常勤) に対し、募集定員に満たない人員であったことや退職により、放課後児童支援員の通勤手当が予算額より実績見込み額が下回るため減額。 ※R5年2月現在 放課後児童支援員 (常勤) 40名</p>					
						
別添資料	無					
(一覧表/図面等)						

款	項	目	担当部局・課名				教育委員会事務局・学校教育課	
10	2	1	事業区分				新規事業	
			第1節				まちづくりの主役である「ひとづくり」	
事業名			節名称				予算額 (千円)	
送迎用バス安全対策事業			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 備品購入費 (③その他備品購入費)				4,140
				②				
				③				
				④				
				⑤				
補正区分		3月補正						
* 補正予算事項別説明書			⑥ (①~⑤の計) →				4,140	
該当ページ		40 / 頁		⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →				0
		41 / 頁		⑧ (⑥ + ⑦) 事業合計額 →				4,140
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和4年度 (予定)	4,140		2,070			2,070		
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金	学校安全特別対策事業費補助金						
	負担金							
事業内容及びその目的 (めざすもの)	子どもの送迎用バスへの置き去りを防ぐため、安全装置を購入するもの。 対象車両：スクールバス、ジャンボタクシー（2列シート以下の自動車、常時2列目までしか使用しない自動車を除く。）							
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	備品購入費 (その他備品購入費) ・置き去り防止安全装置 180,000円 × 23台 = 4,140,000円 スクールバス 16 台 ジャンボタクシー 7 台 ・補助対象 (1) 対象経費 送迎用バスの改修支援事業を実施するために必要な事故防止安全管理装置・機器の購入費等 (2) 対象車両 通園・通学のために運行する自動車（2列シート以下の自動車、常時2列目までしか使用しない自動車を除く。） (3) 安全装置							
								
	降車時確認式			自動検知式				
別添資料	無							
(一覧表/図面等)								

款	項	目	担当部局・課名			
10	5	4	教育委員会事務局・文化と学びの課			
事業区分		継続事業		第1節 まちづくりの主役である「ひとづくり」		
事業名			節名称			予算額 (千円)
史跡寺町廃寺跡整備事業			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 報償費 (①委員等謝礼)		▲ 83
				② 旅費 (①費用弁償)		▲ 73
				③ 委託料 (①業務委託料 (物件費))		▲ 1,970
				④		
				⑤		
補正区分		3月補正				
* 補正予算事項別説明書			⑥ (①~⑤の計) →			▲ 2,126
該当ページ		42 / 頁	⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			0
		43 / 頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →			▲ 2,126
歳入に関する項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和4年度 (予定)	▲ 2,126	▲ 1,064				▲ 1,062
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金	史跡等保存活用計画等策定費補助金				
	県支出金					
	負担金					
事業内容及びその目的 (めざすもの)	<p>【事業内容】 史跡寺町廃寺跡の適切な保存と有効的な活用を目的とした整備事業。(平成29年度からの継続事業) 平成30~令和2年度: 史跡の内容確認を目的とした発掘調査 令和3年度: 整備の基礎資料となる『史跡寺町廃寺跡-推定三谷寺跡第1~8次発掘調査総括報告書-』の刊行 令和4年度~: 「保存活用計画」 (= 史跡の適切な保存と有効的な活用に向けた実施計画) の策定。</p>					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>・報償費 (①委員等謝礼) : 学識有識者・地元代表で構成の保存活用計画策定委員会の謝礼 (年3回) 文化庁及び関係者との協議の上, 委員想定数2人減による減額。 【内訳】 ▲20,000円×1人×3回 (学識有識者) ▲7,800円×1人×3回 (市文化財保護委員) 合計: ▲83千円</p> <p>・旅費 (①費用弁償) : 学識委員及びオブザーバーの委員会出席に係る費用弁償 新型コロナウイルスの影響等による策定委員の欠席を踏まえた不用額の減額。 【内訳】 委員 (岡山市) ×1回, 委員 (奈良文化財研究所) ×2回 オブザーバー (県文化財課) ×1回 合計: ▲73千円</p> <p>・委託料(①業務委託料(物件費)): 保存活用計画策定に係るコンサル支援業務 指名競争入札の結果に基づく執行残の減額。 合計: ▲1,970千円</p>					
別添資料	<div style="text-align: center;">  <p>保存活用計画策定委員会</p> </div>					
無						
(一覧表/図面等)						

款	項	目	担当部局・課名			
10	5	5	教育委員会事務局・文化と学びの課			
事業区分		新規事業		第1節 まちづくりの主役である「ひとづくり」		
事業名			節名称			予算額 (千円)
子ども文化芸術ふれあい事業			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 負担金、補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))		▲ 3,681
				②		
				③		
				④		
				⑤		
補正区分		3月補正				
* 補正予算事項別説明書			⑥ (①~⑤の計) →			▲ 3,681
該当ページ		42 / 頁	⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			0
		43 / 頁	⑧ (⑥ + ⑦) 事業合計額 →			▲ 3,681
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和4年度 (予定)	▲ 3,681				▲ 3,681	0
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	<p>子どもたちに芸術文化に触れる機会と発表の場の提供する。 令和4年度もコロナ禍にて事業実施が非常に困難であった。今後も状況に即し工夫し事業実施を行い、三次の未来を担う子どもたちが芸術作品への関心を高め、豊かな感性を育む活動をとおして情操を高めることに寄与している。</p>					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p><u>負担金、補助及び交付金</u> : 子ども文化芸術ふれあい事業補助金 ▲3,681千円</p> <p>内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 三次市小・中学生芸術鑑賞事業実行委員会 ▲3,681千円 (オーケストラ音楽教室 ▲3,681千円) <p>令和4年度、三次市小・中学生芸術鑑賞事業実行委員会において、芸術鑑賞事業と美術鑑賞事業を予定されていたが、芸術鑑賞事業である、広島交響楽団によるオーケストラ教室を、新型コロナウイルス感染症の影響から、本事業を中止されたため、予算額を減額する。 美術鑑賞事業は実施されており、芸術鑑賞事業分を減額する。</p> <p>減額の内訳</p> <p>出演料等 ▲1,781,000円 (広島交響楽団) 借上料 ▲1,800,000円 (児童生徒送迎用) 委託料 ▲100,000円 (駐車場警備等) 合計 ▲3,681,000円</p>					
別添資料	無					
(一覧表/図面等)						

款	項	目	担当部局・課名																																			
10	5	5	教育委員会事務局・文化と学びの課																																			
事業区分		継続事業		第1節 まちづくりの主役である「ひとづくり」																																		
事業名			節名称		予算額 (千円)																																	
文化勲章受章記念 奥田小由女展 - 元宋作品とともに -			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))	▲ 2,134																																	
				②																																		
				③																																		
				④																																		
				⑤																																		
補正区分		3月補正																																				
* 補正予算事項別説明書			⑥ (①~⑤の計) →		▲ 2,134																																	
該当ページ		42 / 頁	⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		0																																	
		43 / 頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		▲ 2,134																																	
歳入に関する項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)																																
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他																																	
令和4年度 (予定)	▲ 2,134					▲ 2,134																																
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称																																				
	国庫支出金																																					
	県支出金																																					
	負担金																																					
事業内容及びその目的 (めざすもの)	三次市名誉市民である奥田小由女氏の文化勲章受章を記念して企画展「奥田小由女展～元宋作品とともに」を開催した。全国から奥田小由女作品, 奥田元宋を借用し, 令和4年4月29日～6月14日まで開催した。																																					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))																																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>費目</th> <th>補助金充当額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>謝金</td> <td>420,000</td> <td>作品借用, 講師謝金</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>296,916</td> <td>出品交渉・調査, 作品借用・返却</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>86,226</td> <td>展示用消耗品</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>3,045,500</td> <td>図録印刷</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td>210,357</td> <td>印刷物送料</td> </tr> <tr> <td>保険料</td> <td>405,710</td> <td>作品輸送に係る保険</td> </tr> <tr> <td>広告宣伝費</td> <td>784,190</td> <td>名義主催等</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>9,387,051</td> <td>作品輸送, 展示, 会場構成</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>29,700</td> <td>著作権使用料</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>14,665,650</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					費目	補助金充当額	内容	謝金	420,000	作品借用, 講師謝金	旅費	296,916	出品交渉・調査, 作品借用・返却	消耗品費	86,226	展示用消耗品	印刷製本費	3,045,500	図録印刷	通信運搬費	210,357	印刷物送料	保険料	405,710	作品輸送に係る保険	広告宣伝費	784,190	名義主催等	委託料	9,387,051	作品輸送, 展示, 会場構成	使用料及び賃借料	29,700	著作権使用料	合計	14,665,650	
	費目	補助金充当額	内容																																			
	謝金	420,000	作品借用, 講師謝金																																			
	旅費	296,916	出品交渉・調査, 作品借用・返却																																			
	消耗品費	86,226	展示用消耗品																																			
	印刷製本費	3,045,500	図録印刷																																			
	通信運搬費	210,357	印刷物送料																																			
	保険料	405,710	作品輸送に係る保険																																			
	広告宣伝費	784,190	名義主催等																																			
委託料	9,387,051	作品輸送, 展示, 会場構成																																				
使用料及び賃借料	29,700	著作権使用料																																				
合計	14,665,650																																					
																																						
【奥田小由女展 ポスター】																																						
補正額 ▲2,134千円 : 予算額16,800千円 - 14,666千円																																						
別添資料	無																																					
(一覧表/図面等)																																						